

| 2. 事業の概要と成果 | |
|-------------|--|
| (1) 上位目標 | 東エルサレムの学校や地域社会施設において、人々の健康を守り健康を促進させるための仕組みをつくり、発展させる。 |
| ① 事業内容 | <p>(以下の事業内容・効果は全て、2015年2月28日までの成果)</p> <p>① 生徒のトレーニングと保健委員会の設立・活性化 5校に保健委員会を設立し、62人のメンバーに、50回のトレーニングを実施。各委員会には、タスキと救急バッグを支給した。過去2年間に設立した保健委員会のうち7つと、新しい委員会に対し、自主的な活動をフォローアップするミーティングを81回実施。保険委員会は、計103回の自主的な活動を行った。</p> <p>② 学校教師に対する健康教育に関するトレーニング パレスチナ自治政府教育省が、教師のトレーニングを平日に開催することを禁じる決定をしたため、予定を変更せざるをえず、20人の教師に対するトレーニングは3月に開催予定。他方、過去にトレーニングを受けた教師のうち47人に対し、47回のフォローアップを実施。教師は、122回の健康・衛生に関する活動を行った。</p> <p>③ 学校に対する健康に良い環境づくりの指導 4人の幼稚園教師に対し、学校環境に関するトレーニングを実施。3月に、さらに30人程度の教師に対し、トレーニングを実施予定。加えて、40校で学校環境の評価を実施。JVC/MRSチームは、51校を対象に51回のミーティングを行い、学校環境評価の結果の共有とアドバイスを行った。また、20人の教師に対し、救急法講習を実施。これらの教師は、各校で救急法・学校環境の責任者となった。</p> <p>④ 生徒・園児に対する健康診断と、フォローアップ体制の構築 16校で、531人の1年生と、681人の5、8年生の生徒に対し、健康診断・視力検査を実施。16ヶ所の幼稚園で、543人の子どもの健康診断を実施。上記の健康診断で、375件の問題が発見され、専門医に紹介された。JVC/MRSチームはこれらの問題をフォローアップし、342件が専門医の治療を受けたことを確認した。</p> <p>⑤ 学校生徒、幼稚園児、その母親たちに対する健康教育 47校の7,602人の生徒と、14ヶ所の幼稚園の573人の園児に対し、健康教育を実施。また、10校で402人の母親、5ヶ所の幼稚園で105人の母親に健康教育を提供した。</p> <p>⑥ 地域住民に対する救急法トレーニングと救急委員会の設立 87人の青少年に対し、48回の救急法トレーニングを実施。その中から選抜された22人が、2つの救急委員会を結成し、12時間の専門トレーニングを受講。また、過去2年間に結成した4つの救急委員会のフォローアップとして、メンバーに対し、32回のミーティングを実施。今期結成された委員会にも、8回のフォローアップを実施。</p> <p>⑦ 地域住民に対する健康教育と健康診断の実施 765人の地域住民に対し、86回の健康教育を実施。また、孤立した村落等において38回の巡回診療を実施し、1,440人の地域住民に健康診断と個人カウンセリングを行った。</p> |

(3) 達成された効果

① 生徒のトレーニングと保健委員会の設立・活性化

- ・ 5校（達成率125%）に保健委員会が設立され、62人の生徒（達成率160%）が、トレーニングを受講。メンバーとなった生徒の94%（達成率104%）が、トレーニングの85%以上に出席した。事後テストの結果は現在分析中のため、事業完了時に報告する。
- ・ 過去2年間にトレーニングを受けた保健委員会が、他生徒に対し、60回の自主的な活動（達成率71%）を実施。新たにトレーニングを受けた委員会も、21回の自主的な活動（達成率70%）を行った。
- ・ JVCとMRSチームは、過去2年間に設立された7つの保健委員会（達成率87%）に対し、60回のフォローアップ（達成率71%）を実施。新たにトレーニングを受けた5つの委員会（達成率125%）に対しても、21回のフォローアップ（達成率70%）を行った。

② 学校教師に対する健康教育に関するトレーニング

- ・ 教師20人に対するトレーニングは、3月に実施予定（達成率0%）。
- ・ 過去2年間にトレーニングを受けた34人の学校教師が、94回の健康教育（達成率62%）を実施。また、9人の幼稚園教師が、28回の健康教育（達成率70%）を自主的に行った。
- ・ 過去2年間にトレーニングを受けた教師のうち、学校教師34人（達成率113%）に対し、34回のフォローアップ（達成率18%）を実施。また、幼稚園教師9人（達成率90%）に対し、10回のフォローアップ（達成率16%）を実施。フォローアップに一層注力する予定。

③ 学校に対する健康に良い環境づくりの指導

- ・ 4人の教師に対し、環境が健康に与える影響についてのトレーニングを実施（達成率20%）。
- ・ 20人の教師に対し、救急法講習を実施。これらの教師は、各校で救急法の責任者となった（達成率100%）。
- ・ 40校（達成率88%）で学校環境に関する事前観察を実施。過去にモニタリングを行った学校・幼稚園を含む51校（達成率113%）に対し、51回のミーティング（達成率113%）を実施し、事前観察の結果とアドバイスを提供した。

④ 生徒・園児に対する健康診断と、フォローアップ体制の構築

- ・ 紹介されたケース（375件）のうち、91%の342件（達成率113%）が適切にフォローアップされた。

⑤ 学校生徒、幼稚園児、その母親たちに対する健康教育

- ・ 7,602人の学校生徒（達成率95%）、および573人の幼稚園児（達成率95%）に対し、健康教育を実施。
- ・ 384人の学校生徒を対象に実施した事後テストでは、生徒の91%が、70%以上の正解を得た（達成率113%）。
- ・ 507人（達成率106%）の親が健康教育を受け、正しい知識を得た。

⑥ 地域住民に対する救急法トレーニングと救急委員会の設立

- ・ 87人の青少年（達成率116%）に対し、48回（達成率96%）の救急法トレーニングを提供した。事後テストの結果は現在分析中なので、事業完了時に報告する。
- ・ 救急法を習得した上記青少年の中から、22人が選抜され、2つの救急委員会を設立した（達成率100%）。

| | |
|------------|--|
| | <p>救急委員会を設立した（達成率 100%）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JVC と MRS チームは、新たに設立された委員会に対して、<u>8 回（達成率 133%）</u> のフォローアップを実施。また、過去 2 年間に設立された <u>4 つの救急委員会（達成率 100%）</u> に対し、<u>32 回（達成率 66%）</u> のフォローアップを行った。 <p>⑦ 地域住民に対する健康教育と健康診断の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>765 人（達成率 169%）</u> の住民に対し、健康教育を提供。事後テストの結果は分析中なので、事業完了時に報告する。 ・ <u>1,440 人（達成率 205%）</u> の住民に対し、健康診断と個人カウンセリングを実施し、自らの健康状態に対する意識を向上させた。 ・ サマーキャンプでの健康教育は、2015 年 7-8 月に開催予定。 |
| (4) 今後の見通し | <p>学校保健委員会の生徒、および学校教師の自主的な活動に対するフォローアップに注力し、健康・衛生・学校環境に関する理解と意識を向上させるための体制作りを続ける（活動①、②、③）。また、健康診断で発見された問題のうち、専門医の診断・治療を受けていないケースは、引き続きフォローアップする（活動④）。救急委員会に対するフォローアップも継続実施する（活動⑥）。2015 年 7 月以降、サマーキャンプで健康教育を実施する予定（活動⑦）。</p> |